

めざせ! / アイスブレイク & 説明力マスター

ばづくり マスター 場リスタ講座 ①

NEWSLETTER

1月22日(水)の夜、思いやりセンター2階会議室にて、「まちづくり楽校2024」の第2弾!「場リスタ(場づくりマスター)講座」の第1回を開催しました。この日の参加者は、事務局スタッフも含めて23名でした。

初回テーマは「緊張の場を解きほぐせ!アイスブレイク術」。前半では、コミュニケーションに役立つ「雑談力」をアップさせるコツを学びました。また後半では、様々な場の緊張をときほぐす「アイスブレイク術」を学びました。

DAY1 緊張の場を解きほぐせ!アイスブレイク術

1. オープニング

場づくりのコツを学び、場リスタとして武豊町を盛り上げていってもらえたら嬉しいです!



企画政策課 新保さん



2. 「雑談力」を学ぼう

知らない人同士ペアになってそれぞれ普段のやり方で雑談をしたあと、相手を褒めたり、名札をつくる等の効果を体感しながら相手を換えて雑談を重ねました。最後に、みんなで気づきを分かち合いながら、雑談のコツを学びました。



「名札づくり」

名札に呼ばれたい名前、マイブームを書いた後に、雑談をしました。

★みんなの感想・気づき

- ・名札によって話のきっかけができて話しやすい!
- ・相手が公開した情報は聞いても失礼じゃないとわかっているの聞きやすい!

鉄板ネタ…「マイブーム(濱ハマってること)」は「趣味・特技」よりも答えやすい! 食べ物の話、出身地の話も盛り上がりやすいです。自分の鉄板の質問を見つけるのもいいかも!

「ほめほめタイム」 じゃんけんリアクションの罰ゲームとして、30秒間相手を褒め続けました。

プレイズファースト (PRAISE FIRST)

「いいねと思うこと」と「気になること」があったら、「いいね」を先に言うといい。称賛されると脳はどんどん考えたくなる、アイデアが出やすくなる特性を持っているそうです。承認されると安心しますよね!



TAKEZO

「返報性の原理」

先に自分の事をちょっと開示してから聞いてみると…相手も答えやすくなります! 話が途切れた時も、一度自分の話に戻してから相手の話を聞くといいかも! 大体自分3、相手7くらいがいいかも!

雑談カクイズ (書籍『超・雑談力』) より…

- ・雑談は頑張っておもしろい話をしようとしなくても、会話のラリーを続けられればいい!
- ・気の利いたコメントをしなくても、とりあえずリアクション! 大き目のリアクションで一緒に楽しみましょう!



3.「アイスブレイク」あれこれ

「ブレインストーミング (ブレスト)」

グループ対抗で、「みそといえば？」や「武豊といえば？」などお題から連想するものを時間内にできるだけたくさん書き出すゲーム。アイデア出しの練習をしました。



アイスブレイクとは…「氷を溶かす」という意味。場の緊張をときほぐし和やかな雰囲気をつくることで、そのあとの商談や話し合いが本当にしやすくなりますよ！効果的に活用しましょう！



ブレストのコツ

- ・質より量
- ・笑いや奇抜さ重視
- ・横取り乗り大歓迎



「お絵描き」

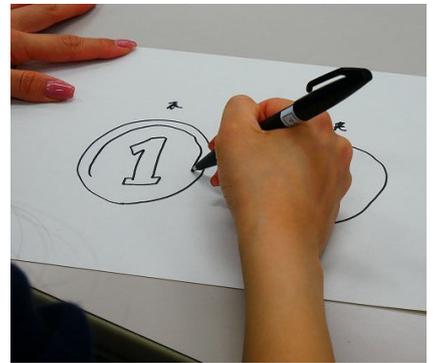
一円玉やドラえもんなど、見慣れたものを思い出しで描いてみるアクティビティ。あれ？意外に描けない(笑) 互いに失敗を共有する事で和むゲーム！



「間違い探し」

チームワークを高める簡単なゲームで競い合い、チーム対抗の「間違い探し」をしました。

チームワークを高めることで、話しやすい雰囲気になる！



お絵描きは子どもや外国人など「誰でも参加できる」楽しいアイスブレイク！

★みんなの気づき(チーム力を高めるコツ)

- 声掛け●役割分担●共有●再確認●スピード感●思いやり●褒める●リーダーシップ●作戦●目標●協力●笑顔●前向き●聞く●フォロー●得意な人に任せる●相談●一生懸命●悩みすぎない●作戦を変える●気軽に発言する●役割にとらわれないで視点を変える●本音を言う●個人プレーを避ける など

分節化…グループや2~3人など、小さな単位に分けて、その中で対話をしてもらうことで、参加者の当事者化ができます。

また、進行側 VS 参加者になるのを避けられます。文句を言いに来た人でも、ペアやグループになれば意外と話をしてもらえます。

説明や講義の後の質疑って手が挙がりませんよね。でも、近くの人と5分ほど感想を分かち合った後に「どんな話をしましたか?」「自分の意見でなくてもいいですよ」と言うと結構手が挙がります！

他にも…じゃんけんリアクションに対する罰ゲームなど、ゲーム性を持たせたり、声を出したり体を動かす、コーヒー、BGMなど…場を和ませる工夫はいっぱい！



アンケートより(気づき・感想) 緊張する間もなくあつという間の2時間半でした。楽しかったです/雑談は気持ちの交換/自分のことを開示することで、相手がとつきやすくなると感じました/対話のきっかけに「マイブーム」が大変有効!/一歩目の勇気を出せば、交友関係が広がったと思った/名札の威力を改めて思い知った/分節化で参画意識が高められる/話す回数や量が増えることでチーム力が高まる/アイスブレイクは「共感」ということを改めて理解しました (ほか)

お問い合わせ

武豊町企画部企画政策課

電話：0569 - 72 - 1111

✉：kikaku@town.taketoyo.lg.jp